

高専生も
参加！

「女子中高生夏の学校2012」

～科学・技術者のたまごたちへ～

平成24年8月9日(木)～11日(土)

於・国立女性教育会館

◆「女子中高生夏の学校」とは？

(独)国立女性教育会館、日本学術会議が主催となり(共催：(独)国立高専機構等)、女子中高生が科学技術の世界の楽しさを「体験する」、そこで生き生きと活躍する女性たちと「交流する」、科学技術に関心のある仲間や先輩と「知り合う」ための機会として開催されたイベントです。

全国から女子中高生約120名が参加し、科学研究者・技術者、大学生・高専生などの学生と交流。実際に実験に参加しながら、理系の世界を体感し、進路選択の視野を広げるなど、充実した3日間を過ごしました。



参加者の集合写真(2012)

◆高専も参加しました！

高専機構では10日(金)にポスターセッション・進路相談ブースに2つのブースを設置しました。

高専機構・東京高専ブース：

- ① 東京高専学生2名による電子回路を利用した制作物の説明
- ② 三谷教授による高専OGの進路紹介

奈良高専ブース(「高専女子ブランドの発信」事業幹事校)

- ③ 奈良高専学生2名による授業紹介
- ④ 群馬高専大和田教授による体験実験

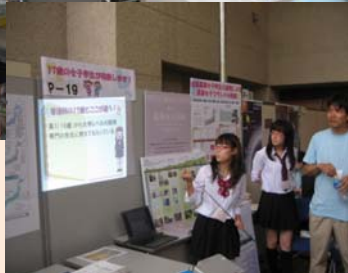
キラキラ高専
ガールや関東
近郊の高専の
学校案内等を
配付。
高専のPRポ
スターも掲示し
ました。



↓①「センサーに反応するロボットなんです。」女子中高生が説明に集中しています。



→③「高専はどこなところ?」「高専生って?」そんな疑問に答えました。



✓②高専OGや幅広い進路について紹介。保護者の方も熱心に説明を聞いています。



↑④「バナナからDNAを抽出してみましょう。」こんな実験も行いました。